

こぶし だより

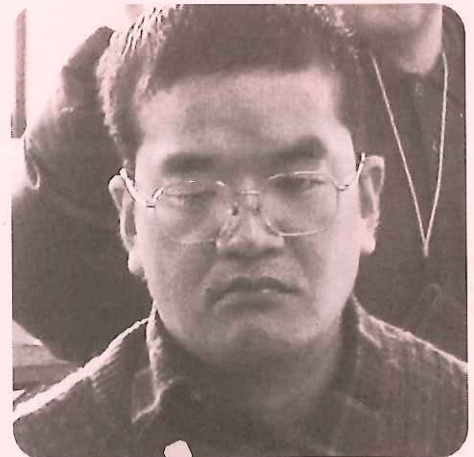
働こう障害者も

SSKW

働けるんだオレたちも



編集委員長 押久保由佳さん
(第2げやき作業所)
昨年に引き続き編集委員になりました。
経験できてよかったですと思います。ありが
とございました。



副編集委員長 北畑 実さん
(こぶし作業所)
へんしゅういんをやってきて、
たのしみがありました。



副編集委員長 竹村 達夫さん
(セルフ・みらい)
友愛作業所の取材が楽しかった
です。

CONTENTS

- ① 特集1「こぶしだより大コンクール」…… 2P～6P
- ② 特集2「益子まちづくり友愛作業所取材～！」… 7P～9P
- ③ トピックス…………… 10～11P

No.327

2009
1・2・3

特集1

こぶしだより大コンクール

昨年度からはじまりました「なかまでつくるこぶしだより」、今回はこぶしだよりコンクールと題して、こぶしの会の仲間たちから作品を集めました。

審査員には、けやき作業所の美術指導の手塚博也先生、各所長にお願いし、一堂に集めた仲間の作品を審査していただきました。

普段はなかなか見る機会のない他の事業所の仲間の作品、さあ、どんな作品が集まったでしょうか。

大賞



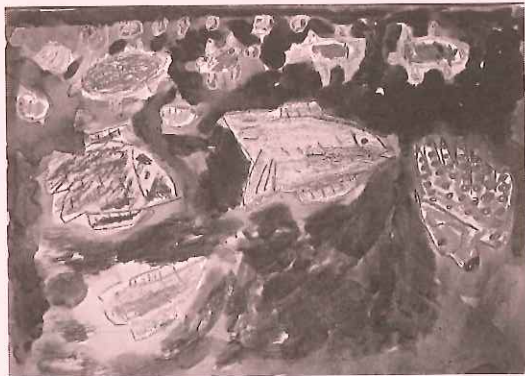
「顔」 作：大橋 義章（こぶし作業所）



作者コメント

じぶんがえらばれるとはおもいませんでした。
どうもありがとうございました。

優秀賞 3点



「海に住むいきもの」

作：藤平 義章（けやき作業所）

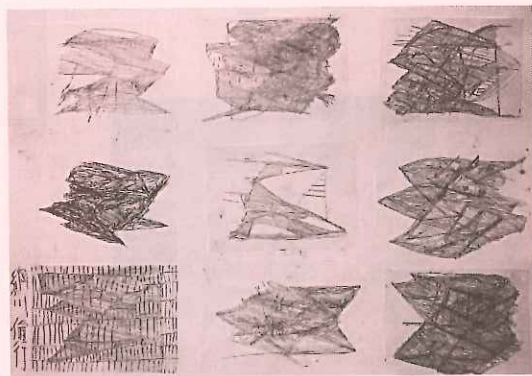
作者コメント

海にいる生き物を描きました。亀は親子で、赤く小さい丸は貝がらをかきました。



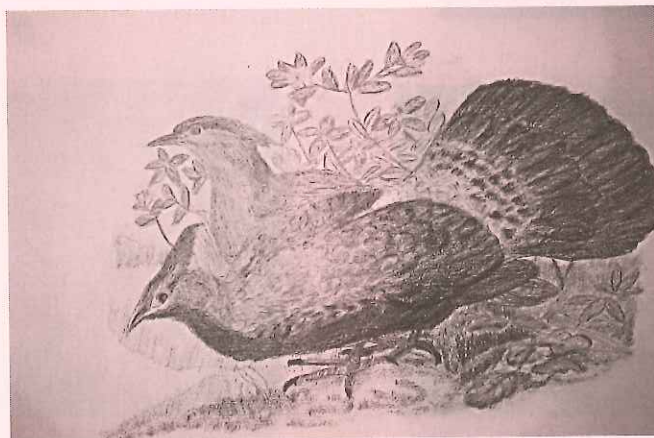
作者コメント

えんぴつ！えんぴつ！
色塗った！



「鉛筆画」

作：綱川 倫行（けやき作業所）



「鳥」

作：築 哲也（第2けやき作業所）

審査員特別賞

「山」作・青木トシイ
(けやき作業所)



作者コメント

とっても良かったです。これからも
もっと描いていきます。

所長賞受賞者コメント

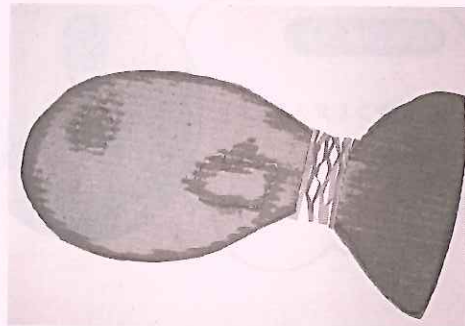
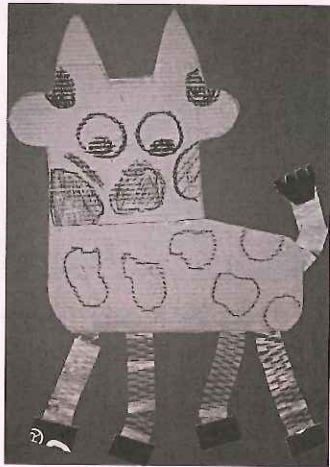
見目あい子：こぶしだよりコンクールに応募して
本当に良かった。また応募したい。

大木 丈典：くま

吉成 洋平：大好きなアンパンマンをがんばって
描きました。入選して嬉しいです。

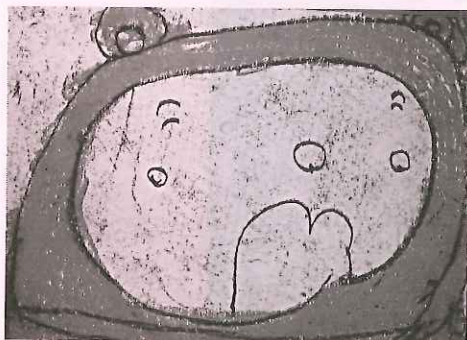
所長賞

こぶし作業所長賞「牛」
作・塚田喜代子



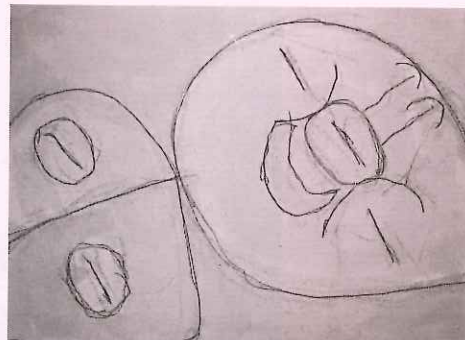
第2けやき作業所長賞「魚」

作：見目 あい子



セルブ・みらい所長賞「くまさん」

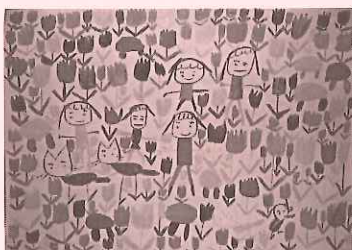
作：大木 丈典



けやき作業所長賞「あんぱんまん」

作：吉成 洋平

入 賞



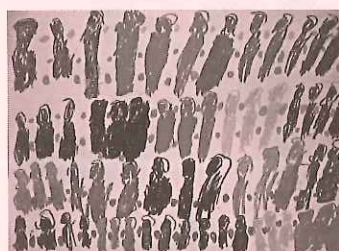
星 春佳 (こぶし作業所)



直井 信也 (けやき作業所)



豊田 耕正 (けやき作業所)



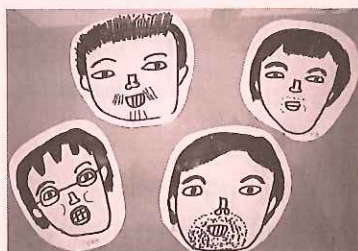
塚本ヤヨ工 (けやき作業所)



向田 英浩 (けやき作業所)



塚本 展子 (けやき作業所)



矢田 佳紀 (セルブ・みらい)

受賞者コメント (抜粋)

- ・大好きなひとたちの絵をかきました (星 春佳)
- ・良かったなー。こぶしだよりで金賞ほしいなー (豊田 耕正)
- ・この絵は、逆川の山を描きました。納品に行くときにその山が見えます。むずかしかったところは、色の塗り方です。納得がいくまで何度も色を重ねました。(直井 信也)
- ・がんばって描きました。賞に入るといいな (向田 英浩)

文章作品

今回のコンクールで、文章作品も応募がありました。感想文1点、書道1点、今回は応募数が少なく残念ながら審査にはなりませんでしたが、ここに掲載します。



書道「健康」

作：益満 伸江

(県東ライフサポートセンター・真岡)

読書感想文

こぶし作業所 星 春佳

これはこぶしだよりコンクールにだす作品です。私は読書感想にします。私がよくよむのはきんだいちしょうねんです。私はマンガのきんだいちしょうねんも好きですがドラマのきんだいちこうすけシリーズも好きで、「やつはかむら」「いぬがみけのいちぞく」、そしてこんかいはあたらしいさくひんをみました。タイトルはあくまでまりうたでもこわいはなしなんです。ぜひみなさんにもみてほしいです。そしてマンガのきんだいちきんだいちこうすけのまごでもてんさいでつぎつぎとときあかしていくんです。ーしかもゆきちゃんもかわいーでもともたちのさくらちゃんがんばるんでさいごはしんじやうのでしょっくです。とにかくきんだいちにはマンガもドラマもおもしろいのでみなさんぜひみてください。

こぶしだよりコンクール、いかがでしたでしょうか！？

なかなか他の事業所と交流する機会も少ない中、多くの作品が集まりました。力作ぞろいに審査員も驚いていましたよ。またこのような機会を作っていきたいと思えます。賞を受賞された仲間のみなさん、おめでとうございます！！

また、今回審査を務めていただきました、けやき作業所美術指導の手塚博也先生にあらためてお礼申し上げます。ほんとうにありがとうございました。

益子まちづくり友愛作業所取材～!



今年の特集は、なかま編集委員で一生けんめい考えた結果、こぶしの会ではない作業所を見学し、いろいろ質問してみよう!ということになり、益子まちづくり友愛作業所の取材をさせていただきました。

最初に、成田所長にあいさつをしました。成田所長は女性の所長です。作業所の見学の前に時間があつたので、成田所長から、「質問があつたら聞いてください」と言ってくれたので、パンのことをいろいろと質問しました。



ゆうあい作業所に到着!

質問をしたのは、けやき作業所の関本さんです。関本さんから、「友愛作業所のパンはどのように作っているのですか?」と聞きました。

成田所長は、友愛作業所のパンについていろいろと教えてくれました。

生地は冷凍生地から作る。生地玉を解凍し成形(形にすること)する。形は手作業で行っていること。現在は焼きこみのパンを作っていること。同じパンを作り続けるのではなく、いろいろなアイデアを考えて新製品を作っていること。大切なことは、そのパンをみて、買いたいと思ってくれるようなパンを作ること。

けやき作業所の平石さんも、いろいろ聞けたので喜んでいました。

次に作業所の案内をしてくれました。友愛作業所には下請班・リサイクル班・製菓班があります。

下請班は箱や仕切り入れを作っています。ひとつのことをコツコツとやりつづけ、がんばり屋さんが多いそうです。セルフ・みらいの柳瀬さんは下請班なので、何度も「はこ・はこ」と言って、自分も箱を作っていることをアピールしていました。

リサイクル班は、ペットボトルのキャップ外しやアルミ・スチール缶の選別・洗浄を行っています。特に洗浄は冬はつらい作業になりますが、きれいにすることで、お金をもらって引き取ってもらえるようになり、なかまもがんばっています。

製菓班は、クッキー・ケーキ・焼きパンを作っています。なかまも作業着に着替え、一生けんめい静かに行っていました。みんな、とてもがんばっていました。

最後に成田所長から、友愛作業所のなかまは日々、なかま同士がケンカしたり・ころげまわったり・楽しく笑ったり・ものすごく怒ったりしながら過ごしていて、職員もそんななかまから元気ももらっていると言っていました。

友愛作業所みなさま、ほんとうにありがとうございました。

友愛作業所取材項目

*取材班

関本光男・平石利香
(けやき作業所)
柳瀬典孝・竹村達夫
(セルプ・みらい)

○友愛作業所のなかまや職員さんに質問をしました。

Q1 一日何個作って何個売れていますか？

- ・注文に応じて作っている。
- ・火曜日 100 個・水曜日 150 個・金曜日 100 個作り、ほぼ完売するのでうれしい。
- ・パン販売については、おみせを持っていないので、お客さんに逆に聞かれたり口コミで広がっている。

Q2 パン班は朝、何時から作業していますか？

- ・9時から朝礼を行い、作業に入っている。
- ・職員・パートさんは7時30分から仕込みに入るのでたいへんだけど、私たちががんばっています。

Q3 様々な自主製品を作っていると思いますが、どんなことを大切にしているのですか？

- ・ていねいに作る。 ・袋を汚さないようにしている。 ・形を崩さないようにする。

Q4 おすすめのパンは何ですか？

- ・こぶたのパン、パンダのパン、メロンパン。

Q5 パン作りで苦労したことは何ですか？

- ・パンの発酵は季節によって発酵具合が違うので苦労することもある。

Q6 お昼はみなさん給食ですか？

- ・お弁当、持参、途中で買ってくる人もいる。
- ・週に1回けやき弁当を注文する。

Q7 箱を作ったことはありますか？

- ・おかしの箱を作っていたこともあったが、今は組仕切りがメインです。傷がつくと返品になったりしました。指紋とかついてはダメでした。

Q8 お昼休みになかま自治会でコーヒーを入れますか。一杯いくらですか？

- ・自治会でコーヒーは入れない。昼休みはCD・本を読んだりしている。
- ・お茶をのむ人がいたり、持参した飲み物をのんだりしている。

Q9 2月28日のつばさの会の学習会に参加しますか？ 何人参加しますか？

- ・19名中17名参加予定です。

Q10 働くことに興味はありますか？

- ・軽作業をやりたい。



焼きたてのパンダー！



キャップ外しががんばってます！



寒いけど、きれいにしています！



準備は大変です！



でも、がんばってます！

Q 11 なかまで体育館に行って体を動かしたりしますか？

- ・週に1回、体育館で輪投げをする。昼休みになわとびをやったりする。
- ・音楽に合わせて、体を動かしたり、おどりの練習をする。

Q 12 バレンタインケーキはどんなことが大変でしたか？ やりきったときにどんな気持ちになりましたか？

- ・マーブルパンケーキを作った。しっとりするように工夫した。
- ・数があり仕分けが大変だった。職員も準備や味見に大変だった。
- ・やってよかった。

Q 13 益子焼をつくりますか？

- ・かたぬきをやったりする。なかまによっては身近すぎて逆にやらない人もいる。
- ・電動ろくろを持ってきたなかまがいて、今はそれを使ってやったりもする。

Q 14 普段から他の作業所のなかまところりゅうはありますか？

- ・育成会の集まりで新年会をやったなかまもいる。
- ・つばさの会など集まる場がないとむずかしい。

Q 15 利用料をとられると工賃がなくなってしまうことはありますか？

- ・働きにきていて利用料をとられるのはおかしい。
- ・お金は減らないほうがいい。
- ・好きなものがかえなくなる。
- ・親が大変だからないほうがいい。

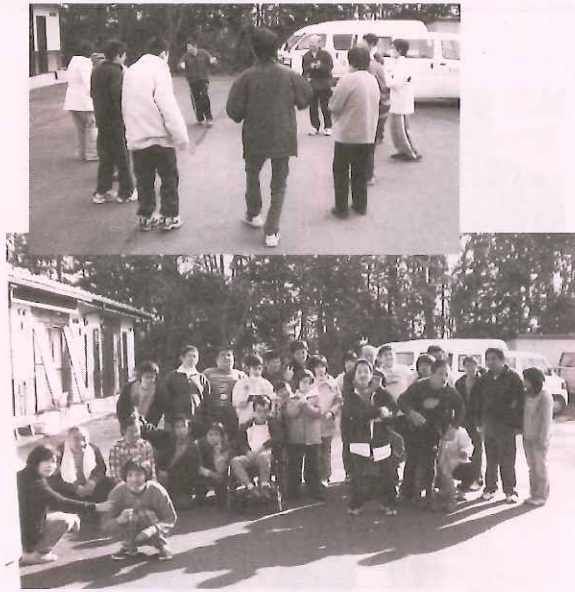
トピックス

Topics

セルブ・みらい

セルブ・みらいで忘年会!

一月二〇日の活動日にセルブ・みらいで忘年会が開かれました。最初に外でフォークダンスを仲間や職員とやりました。オクラホマミキサーの曲で踊りました。ちゃんと踊れる仲間は少なかったけど、みんな楽しく踊ることができました。



セルブ・みらい

セルブ・みらいでクリスマス会!

食堂ではサンタ姿のピザラーの店員たちが届けてくれた鳥のから揚げやピザを食べながらカラオケをやりました。何人かの仲間や職員が歌いました。その中で椿さんが歌った北島三郎の「祭り」は最高だなーと思いました。

一月二五日のクリスマスの日にセルブ・みらいの食堂でサンタの会が開かれました。サンタ姿のお兄さんやお姉さんが、大きなカブが抜けなくて困っているおじいさんを様々な動物が協力していく心温まる紙芝居を披露してくれました。仲間たちとクリスマスソングを楽しみ歌ったあと、手袋とマフラーのクリスマスプレゼントをもらうことができました。



た。しかし冬休みの最中にその手袋の片方をカワチでの買い物の中でなくすというドジをしてしまったのはちょっと残念だった。

けやき作業所

生涯学習センター祭りに参加

三月七日に芳賀で生涯学習センター祭りがおこなわれ、けやき作業所では社協の駐車場で焼きそばとニコニコパンの販売をしました。参加した方からのコメントです

◎鎌田臣一さん「焼きそばを焼いたぜ。熱かった。でも面白かった」

◎道明宏次さん「柴田さんとパン売ったの。楽しかったよ。いっぱい売れたし第2けやきの利用者さんとも一緒にやれて嬉しかった」

◎平石利香さん「恥ずかしいからコメントは無いです。(照れながら)」





べ始めるメンバー。新鮮な焼きたてのウニやカキ、クルマエビは絶品♪ 皆たらふく海の幸をいただきました。そしてお腹が満たされた後は国

県東ライフサポートセンターほっとCHA・真岡 バス二台で茨城県へ親睦旅行

県東ライフサポートセンターほっとCHA・真岡 A・真岡合わせて総勢三二名。バス二台で茨城県へ行ってきました！雨と予報されていた当日ですが、天気は快晴♪日ごろの行いがよ

いからだね〜(ホントかなあ！?)
中にはウキウキして眠れなかったメンバーや予定時間より早いぶん早く集合しているメンバーも。初めに向かったのは那珂湊のおさかな市場。市場に着くや否や、回転寿司を食



恒例となったこの旅行、これからも続けていければと思います。

第2けやき作業所

がんばるDAY参加報告

一二月四日、宇都宮、オリオン通りにて署名、募金活動に活躍された仲間のお二人に、当日の感想を聞かせていただきました。

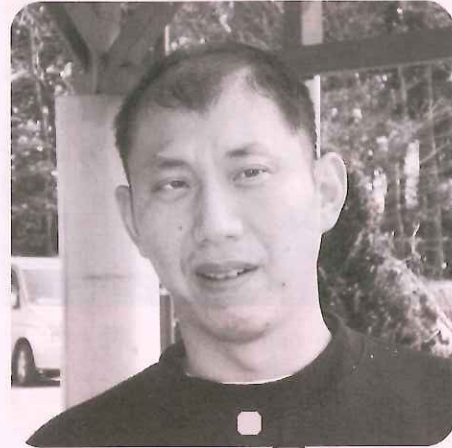
沼生隆雄さん「お天気にめぐまれたことが一番です。平日ということもありますけど、人の往来は少なくなってきましたね。シャッターをおろしているお店もめだちます。

署名に協力してくださった方の中には、買い物ではなく、交通の便のいい、病院の帰りという人がけっこうおられました。募金のほうは、若い人たちの反応がよかったです。もちろん、金銭的にはそんなに余裕のない彼らですが、『いくらでもいいんだよ』という呼びかけに、つぎつぎと自転車を止めてくれました。『孫が障害をもっているのよ』と言いながら署名してくださった女性もいました。我々も大きな声で呼びかけたぶん、募金が前回の五倍の大きな成果につながったんだと思います」

押久保由香さん「自分にとって、ためになる一日だったと思います。私は街頭呼びかけ担当で、署名・募金担当ではなかったんですけど、時々、署名・募金担当の仲間を見ると、若い学生さんや、おばちゃんたちが協力してくれているのを見て、とても温かな気持ちになったのを覚えています。やっぱり人間、協力し合っていくことが大切ですね。本当にいい経験になりました。自分も、もし、街で何かの署名、募金に会ったら、迷わず立ち止まって、協力していきましょう」



編集委員 北村 雅之さん
(こぶし作業所)
けがの療養中のためコメントが頂
ける状態ではありませんでした。



編集委員 柳瀬 典孝さん
(セルブ・みらい)
「写真係をがんばりました」



編集委員 関本 光男さん
(けやき作業所)
「こぶしだよりの編集委員を今年
もやりました。結構大変でした」



編集委員 平石 利香さん
(けやき作業所)
「私はグループホーム『コーポ峰』
で暮らしています。毎日洗濯とテレ
ビを見るのが日課です」

編集委員 草薙 博さん(県東ライフサポートセンター真岡)
「現在休所中のため、写真及びコメントが頂けませんでした
が、編集作業ほんとうにおつかれさまでした。」

発行所

郵便番号 二五七〇七三

東京都世田谷区砧六―二六―二一
特定非営利活動法人障害者団体定期刊行物協会

定価五〇円